

法人インターネットバンキングの不正取引に対する対策のお願い

最近、「OpenSSLの脆弱性」や「電子証明書を利用しているにも拘らず不正送金される」といった話題が大きく報道されています。

現時点で、当金庫の法人インターネットバンキングサービス“WEB-FB”では不正送金等の被害の発生は確認されていません。また、脆弱性が指摘されているバージョンのOpenSSLも利用していないことから、現時点では安全と考えていますが、今後信用金庫をターゲットとした同様の被害が発生する可能性も十分考えられるため、**お客様におかれましては下記のような十分な対応をいただきますようお願いいたします。**

1. 不正送金の概要

不正送金の原因は、お客様のパソコンが遠隔操作およびID・パスワードの搾取を可能とさせる何らかのコンピュータウイルスに感染し、パソコンを遠隔操作された可能性があります。このため、被害のあった金融機関を中心に当日の都度振込を停止する対策が実施されています。

また、現時点で、コンピュータウイルスの種類やコンピュータウイルスの感染経緯等の情報は入っておりません。

なお、OpenSSLの脆弱性についての報道もありますが、たまたま同時期に発生した事件で、本件とは直接の関係はありません。

2. お客さまへお願いする対策

今回発生した不正取引もコンピュータウイルス等によるものですので、これまでと同様に、感染による情報流出を防止するため、セキュリティ対策ソフトの導入およびOS・ブラウザを最新版にアップデートする等の対策を実施いただくようお願いいたします。セキュリティ対策ソフトは常に最新状態への更新やセキュリティ対策ソフトを導入済みであっても有効期限が切れていないかの確認なども併せてお願いいたします。

また、パスワードは定期的に変更いただくことをお勧めいたします。

万一、不正取引を発見した場合は、すみやかに当金庫までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先・ご連絡先
遠州信用金庫 事務部 インターネットバンキング担当

0120-717-232